学校番号	1006

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	課題研究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	自作教材等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

主にコンピュータを利用した実習の授業です。ワープロソフトを使用した文字入力や表計算ソフトを使用したグラフや計算式の作成、修得した知識や技能を駆使したレポート作成及び発表など、この授業で学習することが今後の生活や仕事で活かしていけることを期待しています。

2　学習の到達目標

・職業資格の取得等のため、専門的な知識と技術の修得をめざす。
・論理的な表現力等を身につける。
・成果物を整理し、わかりやすく発表することができる。
・豊かな人間性をもち情報の分野に積極的に学ぼうとする力を習得する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・情報に関する基礎的・基本的な知識・技術を身に付け、現代社会における情報及び情報産業の意義や役割を理解し、その技術を適切に活用している。	・情報に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的。基本的な知識と技術を基に、情報産業に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付ける。	・情報に関する諸課題についての関心をもち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付ける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	文書作成基礎	○文書作成・公文書の基礎を学習し、練習する	a:文書で情報を表現するときに、それぞれの利点や特性を理解できたか。 b:情報を表現するときに、状況に応じて適切なソフトウェアを用いて適切な表現方法を判断し、情報発信することができたか。 c:文書で情報を表現するときに、それぞれの利点や特性を意識し積極的に課題作成に取り組むことができたか。	授業観察 ワークシート 実習課題 実技テスト	授業観察 ワークシート 実習課題 実技テスト	授業観察 ワークシート 実習課題
	表計算基礎	○表計算の基礎を学習し、練習する	a:数値で情報を表現するときに、それぞれの利点や特性を理解できたか。 b:情報を表現するときに、状況に応じて適切なソフトウェアを用いて適切な表現方法を判断し、情報発信することができたか。 c:数値で情報を表現するときに、それぞれの利点や特性を意識し積極的に課題作成に取り組むことができたか。	授業観察 ワークシート 実習課題 実技テスト	授業観察 ワークシート 実習課題 実技テスト	授業観察 ワークシート 実習課題
二学期	レポートの作成及び発表	○文書作成と表計算で修得した技術を用いてレポートを作成する	a:文書等で情報を表現するときに、それぞれの利点や特性を理解できたか。 b:情報を表現するときに、状況に応じて適切なソフトウェアを用いて適切な表現方法を判断し、情報発信することができたか。 c:文書で情報を表現するときに、それぞれの利点や特性を意識し積極的に課題作成に取り組むことができたか。	授業観察 実習課題 レポート	授業観察 実習課題 レポート	授業観察 実習課題 レポート
		○相互評価を行う		授業観察 レポート 発表 相互評価	授業観察 レポート 発表 相互評価	授業観察 レポート 発表 相互評価

二・三学期		○テーマを決定し、調査・情報収集を行う ○文書作成と表計算で修得した技術を用いてレポートを作成する ○相互評価を行う	a:文書等で情報を表現するときに、それぞれの利点や特性を理解できたか。 b:適切なテーマを決定し、情報を表現するときに、状況に応じて適切なソフトウェアを用いて適切な表現方法を判断し、情報発信することができたか。 c:文書で情報を表現するときに、それぞれの利点や特性を意識し積極的に課題作成に取り組むことができたか。	授業観察 レポート 発表 相互評価	授業観察 レポート 発表 相互評価	授業観察 レポート 発表 相互評価

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度